

## 5 - 2 東海地方の微小地震の分布 (1994 年 5 月 1 日 ~ 1994 年 10 月 31 日) Distribution of Microearthquakes in Tokai District (May 1, 1994-Oct. 31, 1994)

名古屋大学理学部  
School of Science, Nagoya University

前報<sup>1)</sup>に引き続いて 1994 年 5 月 1 日より 1994 年 10 月 31 日までの 6 ヶ月間における東海地方の微小地震活動について報告する。

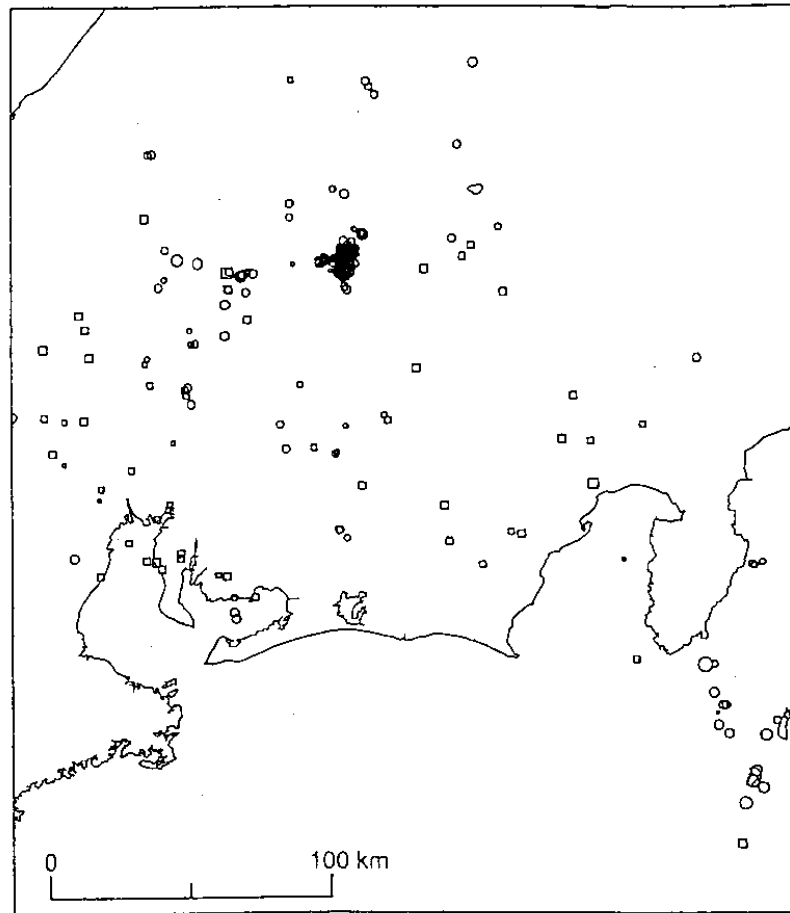
第 1 図 は 1994 年 10 月 31 日までの 6 ヶ月間に名古屋大学理学部の地震テレメータ観測網によって観測された 20 km 未満の深さで発生している地震の震央を 3 ヶ月ずつの期間に分けて示したものである。第 2 図 は同じ期間に 20 km 以深から 80 km 未満の深さで発生した地震の震央を示したものである。

以下にその特徴について述べる。

- (1) この期間での愛知・岐阜・三重県等西部地域での地震活動は、M 3 以上の地震が愛知県内で 12 回、三重県内で 3 回、岐阜県内で 6 回発生し前期 3 カ月は活動的であったが概ね静穏であった。
- (2) 静岡県内では後半期にやや活動的ではあったものの静穏であった。
- (3) 長野県西部地域では、余震活動は順調に減衰しつつあるが、昨年 12 月頃より引き続いてかつての群発地震の発生域で活動的である。特に余震発生域の南のかつての群発域では昨年 12 月から活動的になっており、9 月 1 日には M 4 . 2 の地震が発生する等活動的になっている。

### 参 考 文 献

- 1) 名古屋大学理学部：東海地方の微小地震の分布 (1993 年 11 月 1 日 ~ 1994 年 4 月 30 日), 連絡会報, 52 (1994), 354-356 .

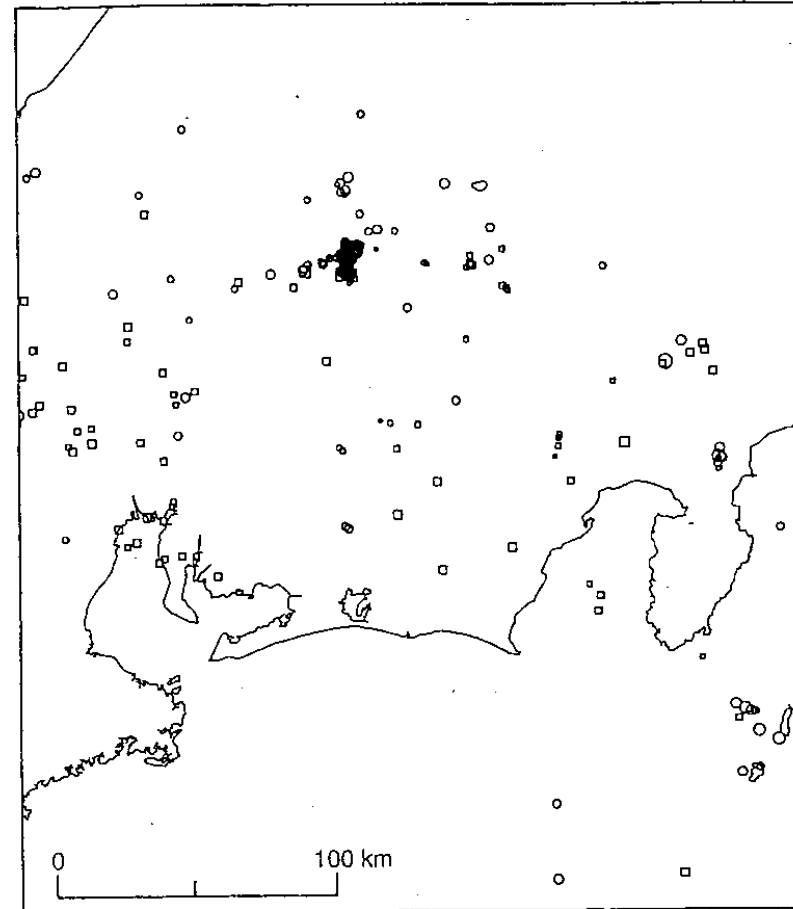


N = 355

DEPTH 0 10 20 km  
○ □

MAG. 1 2 3 4  
· ○ ○ ○

1994 5 1 - 1994 7 31



N = 368

DEPTH 0 10 20 km  
○ □

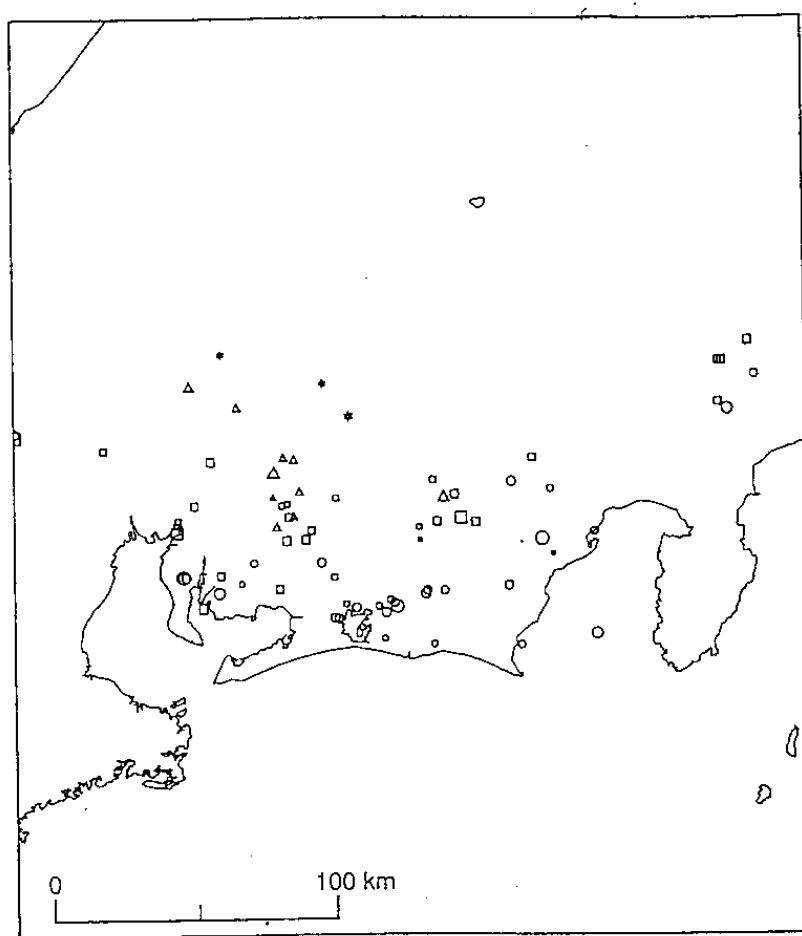
MAG. 1 2 3 4  
· ○ ○ ○

1994 8 1 - 1994 10 31

(NAGOYA UNIV.)

第1図 微小地震の分布 (1994年5月1日~1994年10月31日) 震源の深さが20km未満のもの

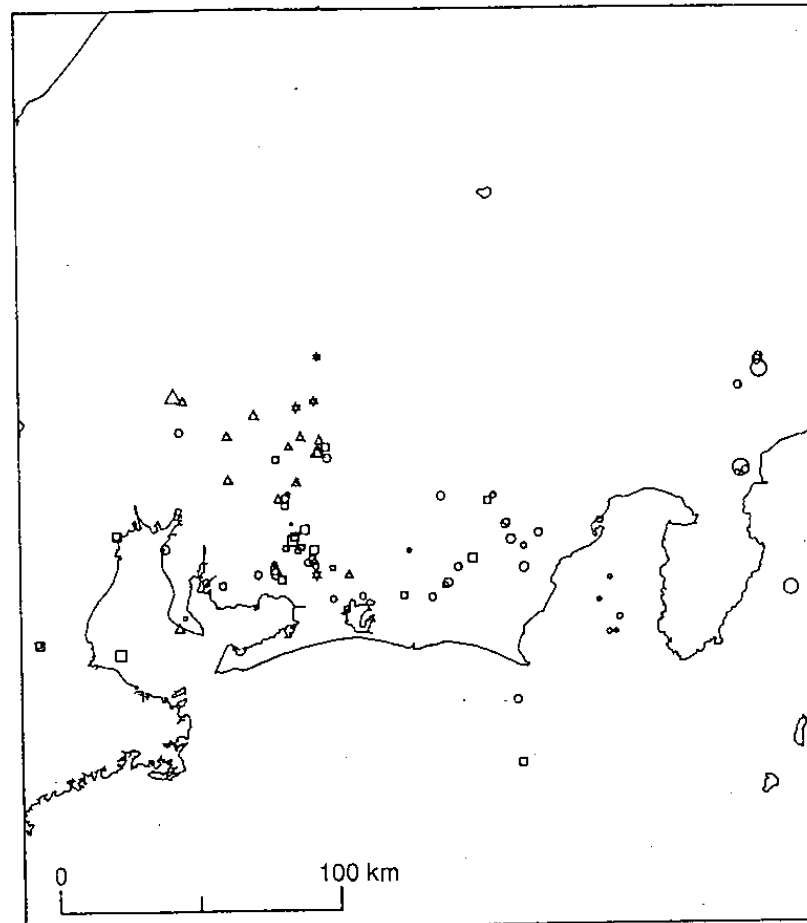
Fig. 1 Epicenter distribution of earthquakes (May. 1, 1994-Oct. 31, 1993) shallower than 20km.



N = 75

DEPTH 20 30 40 50 80 km      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ☆      · ○ ○ ○

1994 5 1 - 1994 7 31



N = 89

DEPTH 20 30 40 50 80 km      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ☆      · ○ ○ ○

1994 8 1 - 1994 10 31

(NAGOYA UNIV.)

第2図 微小地震の分布 (1994年5月1日~1994年10月31日) 震源の深さが20km以深から80km未満のもの

Fig. 2 Epicenter distribution of earthquakes (May. 1, 1994-Oct. 31, 1993) deeper than and equal to 20km.